



名勝 依水園

# お茶室見学会

「黄金茶碗」



特別  
公開

© 飛鳥園

依水園では第三回 珠光茶会 開催期間中、通常  
は非公開の園内茶室を特別に公開します。

裏千家十二世 又妙斎の指導により明治時代に  
造られた清秀庵や氷心亭の内部を解説をまじえ  
ながらご見学いただきます。

また国の名勝に指定された庭園では、敷松葉や  
菰巻きが施された、冬ならではの風情をゆっくり  
とお楽しみください。

いま話題のドラマのモデルとなった  
大坂の両替商 加島屋(広岡家・現大同生命)  
が長州藩主 毛利敬親より下賜された  
「黄金茶碗」(館藏品)を特別に公開!

2/6(土) ~ 3/9(水)

依水園内 寧楽美術館にて



平成 28 年 2 月 11 日(木・祝) ~ 2 月 14 日(日)

10:30~、14:00~ 1日2回 要予約 (0742-25-0781)

文化財保護の観点から、1回のご案内につき10名様までとさせていただきます。  
人数に余裕があれば当日の参加も可能。ご予約の上、母屋玄関にお集まりください。

お一人様 2,500円

清秀庵・氷心亭の茶室見学(ご案内)  
お抹茶・入園料(庭園・美術館)を含む

主催: 公益財団法人 名勝依水園・寧楽美術館 後援: 奈良県・奈良県教育委員会・奈良市

# 依水園

東大寺と興福寺の間に位置し、国の名勝に指定された依水園は、時代の異なる二つの池泉回遊式庭園から構成されている。奈良晒の御用商人 清須美道清が江戸時代前期に設けた「前園」は、周りから隔絶された静寂の空間。

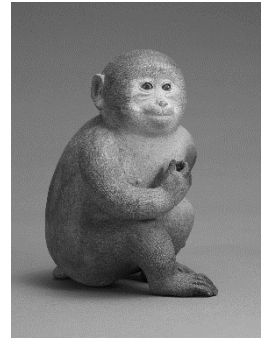
明治時代に奈良の実業家 関藤次郎が裏千家十二世 又妙斎の指導により増築した「後園」は、東大寺南大門・若草山・春日山・御蓋山など遠景を楽しむ借景庭園となっている。園内に併設された寧楽美術館では東アジアの古美術品を収蔵・展示している。



# 寧楽美術館

## 江戸時代の書画とやきもの(Ⅱ) 開催中～3/9(水)

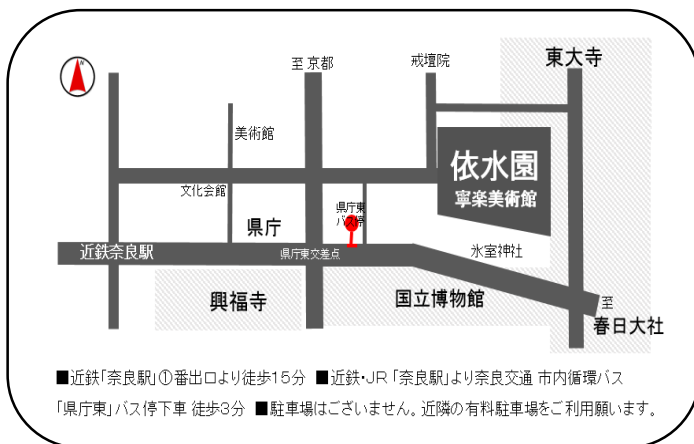
幕末の三筆と称された貫名海屋の六曲一双屏風(初公開)を中心に、頼山陽・田能村竹田・山本梅逸など文人と呼ばれた人々の交流にスポットをあてた作品を紹介する。また同時代の仁阿弥道八や奥田木白の作品もあわせて展示する。



猿置物 仁阿弥道八 ©飛鳥園

## 特別公開「黄金茶碗」2/6(土)～3/9(水)

大名が藩の財政立て直しのため 有力な商人に融資を求める行為は、江戸時代をとおして行われていたが、幕末の動乱期にあつてその負債は膨れ上がる一方であった。藩の財政が悪化してゆく長州藩に、古くからの関係をもつ大坂の両替商 加島屋 ( 広岡家・現大同生命) は、なおも拠出を続ける。この黄金茶碗は、明治元年(1868)長州藩主 毛利敬親から負債返済交渉への御礼として下賜された品である。伝存の少ない黄金茶碗の中で、箱書・添書により譲渡の経緯が明らかになった例として貴重な品と言える。



公益財団法人

## 名勝依水園・寧楽美術館

〒630-8208 奈良市水門町74  
TEL : 0742-25-0781 FAX : 0742-25-0789  
URL : <http://www.isuien.or.jp>

入園料(庭園・美術館含む) : 大人900円・大学生810円・中高生500円・小学生300円  
開園時間 : 9:30 - 16:30 (入園は16:00まで)  
休園日 : 火曜日